

**株式会社エフエム茶笛**  
**平成 30 年度第 5 回番組審議会議事録**

1. 開催年月日：平成 31 年 1 月 15 日（火）17 時 00 分～18 時 00 分

2. 開催場所：株式会社エフエム茶笛 2 階 会議室

3. 委員の出席

委員総数：6 名

出席委員数：6 名

出席委員：大山博（番組審議委員長）、水村雅啓、河村香代子、  
飯島静江、黒川進、若月真理子

放送事業者側出席者：代表取締役社長 荻野 喜美雄

専務取締役 東 たか子

放送局次長 宮岡 洋明

技術制作係長 秋山 知広

4. 議 題：番組の放送内容について

5. 議事概要：

議題に沿って委員より放送聴取の感想・意見・疑問点などを挙げていただき、他の委員と意見を交わす形式にて議事を進行、必要に応じて放送事業者側出席者が説明・回答しながら会を進めました。

## 6. 審議内容

委員長：

それでは、各委員の皆さんからご意見をいただきます。

委員：

FM チャッピーは、地域に特化した放送局です。最近では、入間市をはじめ近隣の情報が、さらに豊富になったように感じます。車を走らせながら聴いていると、イベント会場からの生中継が入ってきたりして、思わず立ち寄ってしまうこともありました。これも中継から楽しさが伝わってきたからで、これからも魅力的な番組作りをお願いします。

また、埼玉県内に留まらず、週末の「わくわく！お出かけ気分♪」では、県外の道の駅を紹介するなど興味深いです。その他、朝の番組では、英会話のコーナー、お昼の番組では、ヨガのコーナーなどもあって、こちら楽しみながら聴いています。ゲストも実に多彩で、様々な分野で活躍する方のお話には引き込まれます。放送を聴くだけでなく、ホームページや動画配信でも見ることができるので、とても便利です。

各番組についても、長寿番組と言っているような長い放送期間の番組等がありまして、安定感がありますが、マンネリ化することなく、これからも色々なことに挑戦して、楽しく為になる番組作りをしてもらいたいと思います。

どのパーソナリティも変わりなく、明るい口調で番組を進めているので好感が持てます。パーソナリティの毎日のモチベーションは、どのように保っているのか質問したいくらいです。

委員：

「いるまっ子ラジオ放送局」は、イオン入間店のFM チャッピーサテライトスタジオからの放送で、入間市内の小中学生が学校の事や入間市のことを話しています。番組は長く続いているのですが、この頃聴いていますと、この話は以前に聴いた気がするとか、同じ生徒さんが何回か来ているのかなと思う事があります。これは、同じテーマで、同じ年代のお子さん達なので、同じように聞こえてしまうのではないかと思います。小中学生がラジオに出演することが目的である事は承知していますが、もう少し、その学校の持っている特徴を知りたいです。例えば、卒業した有名人の話や、この学校はこういう所が優れているとか、こんな珍しいことがあるとか。そういうことをもう少し強調して下さったら、毎回同じような番組に聴こえないかと思いますので、どうぞご検討くだされば嬉しいです。

事業者：

ご意見として番組担当者へ申し伝え、今後の番組制作の参考とさせていただきます。

委員：

「チャッピーアフター5」は夕方5時からの生放送ですので、夕飯の支度をしながら聴いています。男性パーソナリティの梅原純人さんが木曜日を担当しています。とても軽快な語り口で、とても感じの良い方だと思いながら聴いています。梅原さんの声を聴くと、もう、一週間経ってしまったのだと思いながら聴いています。番組では、その日の主なニュースなども放送されていますので、仕事をしながら情報を得ることができて助かっています。この番組では、その週の共通のメッセージテーマがありますが、このテーマが結構面白いです。ありきたりのものや、意外に思うテーマがあって、皆様から送られたメッセージに感心したり、笑ったりして聴いています。11月には、「学園祭情報2018」というコーナーがあり、大学生の学園祭実行委員会の方々が、少ない人数で運営している様子をよく伝えていました。取り組み方が良かったと思います。この番組では、クイズがあったり、時には三線の音が聞こえてきたり、皆様が番組作りに工夫されているのが伺えます。

委員：

外国の人材が大勢日本に入ってきています。今、私も外国人材のコンサルティング事業を行うため様々な勉強しているところです。現在、日本に住む外国人というのが、240万人。50人に1人が外国人というような状況になっていまして、その中で労働者と呼ばれている方が、128万人。外国人の内訳として、中国人が71万人、韓国人が45万人、フィリピン・ベトナムが続いて20万人。上位10カ国で85%ぐらいがアジアの方とされています。その中で驚いたのが「AI技術が進んでいて、翻訳放送ができる」ということ。これは非常に有効的に使えるなと感じました。

やはり災害時等に、この外国人をどのように受け入れていくかというのが、これからの地域の活性化のキーワードになると思います。その大事なひとつのコンテンツとして、ラジオ放送、コミュニティ放送というのは、非常に大事なキーワードだと思います。外国人の方々を労働者としてだけではなく、共に暮らす仲間として受け入れていくことが大事ではないかと感じています。そういった視点を持ちつつ、このAIというものを活用して、外国人の為にどんな放送ができるのか、災害時にどんな手を差し伸べることができるのかを思いながら放送してほしいと願っています。

委員：

感じたことをお話させていただきます。放送時間的に早い時間帯の番組から言わせていただきますと、「とれたてラジオ」です。意外とこの時間帯に車に乗ることが多く、よく聴いています。地域の情報や歳時記を話してくれているので、朝の新鮮な情報を、気持ち良く聴けています。

「今日は何の日」というコーナーでは、クリスマスですとか、父の日・母の日ですとか、そういう有名な日だけでなく、聞いたことのない名前の日だったりするのが非常に面白く、その日の外出先での話題作りにも非常に役立っているコーナーです。

委員：

交通情報についてお話をさせていただきます。情報が非常に細かく、わかりやすく言っているのですが、私達のような年代の人にとっては、言葉のスピードが少し早いですね。聴いてその道路をイメージしているうちに次の道路にいつてしまうように感じます。できるかできないかわかりませんが、その渋滞箇所を2回ぐらい言ってもらえると嬉しいです。

事業者：

道路交通情報のコーナーは、時間的制約等もごさいますが、できる限り聴き取りやすいスピードと表現でアナウンスするよう心がけさせていただきます。

委員長：

これで、審議を終了させていただきます。

(以上で議事終了)

## 7. 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日

審議機関の答申又は改善意見の内容	事業者による対応措置	対応措置の実行年月日
道路交通情報のアナウンススピード・表現の工夫	パーソナリティ全体へ指導	1月31日

## 8. 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法及び年月日

本議事録を、下記の日時、方法にて公表・閲覧可能と致します。

- ・1月22日より、弊社ホームページ (URL <http://www.fmchappy.jp>) にて掲載。
- ・1月27日(日)午前7:00~7:27「番組審議会レポート」にてラジオ放送。
- ・書面: 自社来客用窓口に据え置き

## 9. その他の参考事項

特になし。

以上